

平成26年度
環境省

循環型社会形成 推進研究発表会

参加費
無料

本研究発表会は、25年度に研究を終了した環境研究総合推進費（補助金）「循環型社会形成推進研究事業」及び「次世代循環型社会形成推進技術基盤整備事業」の研究成果を広く一般に公開するものです。

12月16日は次世代の循環資源高度利用、12月18日は巨大災害時の災害廃棄物対策に焦点をあて、公開シンポジウムと研究発表を行います。また、2月23日には国際会議「アジア太平洋廃棄物専門家会議（SWAPI）」のプログラムのひとつとして、アジア地域及び世界に向けて研究発表を行います。（使用言語：英語）

循環型社会に関心をお持ちのみなさま、研究成果の活用を検討されている自治体・企業のみならず、環境研究総合推進費への応募をお考えの研究者のみならず、幅広い方々のご来場を心よりお待ちしております。

大阪会場

テーマ：次世代の循環資源高度利用

日時：平成26年12月16日(火) 9:30～16:45（午前：公開シンポジウム 午後：研究発表）定員100名
場所：エル・おおさか（大阪府立労働センター）709号室（大阪市中央区北浜東3-14）

東京会場

テーマ：巨大災害時の災害廃棄物対策

日時：平成26年12月18日(木) 9:30～16:45（午前：公開シンポジウム 午後：研究発表）定員100名
場所：ニッショーホール（日本消防会館）大会議室（東京都港区虎ノ門2-9-16）

東京会場 （国際会議）

テーマ：国際的な循環型社会の構築に向けた研究課題の発信

日時：平成27年2月23日(月) 14:00～16:20 定員100名
場所：中央大学駿河台記念館610号室（東京都千代田区神田駿河台3-11-5）

大阪会場「次世代の循環資源高度利用」

9:30～9:40 環境省挨拶

9:45～12:15 公開シンポジウム

●コーディネーター
藤田 正憲（大阪大学 名誉教授）

●パネリスト（50音順）
伊藤 弘和（トクラス株式会社）
仲原 龍吾（岡山市水道局）
中山 剛（JFEエンジニアリング株式会社）

9:45～10:20 基調講演

「循環資源高度利用とリサイクル技術」

藤田 正憲氏

10:20～11:20 基調発言

「未利用バイオマス由来ナノファイバーとFRP廃材を利用した複合材及びスモールバッチ生産システムの開発」

伊藤 弘和氏

「浄水発土（天日ケーキ）の園芸資材へのリサイクル技術に関する研究」

仲原 龍吾氏

「新燃焼方式を採用した高性能・低コスト型ストーカ炉の開発」

中山 剛氏

11:20～12:15 ディスカッション

13:00～16:45 研究発表（7題）

東京会場「巨大災害時の災害廃棄物対策」

9:30～9:40 環境省挨拶

9:45～12:00 公開シンポジウム

●コーディネーター
大迫 政浩（独立行政法人国立環境研究所）

●パネリスト（50音順）
高岡 昌輝（京都大学）
高橋 弘（東北大学）
土田 孝（広島大学）

9:45～10:20 基調講演

「巨大災害時の災害廃棄物対策—放射能汚染廃棄物」

大迫 政浩氏

10:20～11:20 基調発言

「焼却・溶融処理を用いた放射能汚染土壌・廃棄物の放射能分離・減容・固定化技術の確立」

高岡 昌輝氏

「津波堆積物を用いた放射線汚染掘削土壌被覆のための高機能性覆土材の開発」

高橋 弘氏

「放射能で汚染された廃棄物を対象とした海面最終処分場に関する研究」

土田 孝氏

11:20～12:00 ディスカッション

13:00～16:45 研究発表（7題）

東京会場（国際会議）「国際的な循環型社会の構築に向けた研究課題の発信」（使用言語：英語）

14:00～16:20 研究発表（5題）

※研究発表プログラムは裏面をご覧ください。

各会場定員がございます。事前登録制となっておりますので、下記ホームページよりお申込みください。

お問合せ先

一般財団法人日本環境衛生センター 研修広報部企画広報課 〒210-0828 神奈川県川崎市川崎区四谷上町10-6
TEL: 044-288-5095 URL: <http://www.jesc.or.jp/info/26suishin/index.html>

平成26年度 環境省 循環型社会形成推進研究発表会 プログラム

お問合せ

一般財団法人日本環境衛生センター 研修広報部企画広報課 〒210-0828 神奈川県川崎市川崎区四谷上町10-6
TEL: 044-288-5095 URL: <http://www.jesc.or.jp/info/26suishin/index.html>

大阪会場

テーマ：次世代の循環資源高度利用

日 時：平成26年12月16日(火) 9:30~16:45

場 所：エル・おおさか (大阪府立労働センター) 709号室 (大阪市中央区北浜東3-14)

公開シンポジウム

「次世代の循環資源高度利用」 9:45~12:15

(敬称略)

- コーディネーター 藤田 正憲 (大阪大学 名誉教授)
- パネリスト (50音順) 伊藤 弘和 (トクラス株式会社) 仲原 龍吾 (岡山市水道局) 中山 剛 (JFEエンジニアリング株式会社)

研究発表

13:00~16:45 (途中休憩15:00~15:15)

(敬称略)

■セッション1 廃棄物適正処理技術

- 「資源性廃棄物の不適切分別を招く心理要因の構造化と分別改善手法の提言」 高橋 史武 (東京工業大学大学院総合理工学研究科)
 - 「一般廃棄物不燃・粗大ごみの適正処理に関する研究」 川崎 幹生 (埼玉県環境科学国際センター資源循環・廃棄物担当)
 - 「最終処分場機能の健全性の検査手法と回復技術に関する研究」 遠藤 和人 (独立行政法人国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター)
 - 「難循環ガラス素材廃製品の適正処理に関する研究」 吉岡 敏明 (東北大学大学院環境科学研究科)
- ※発表者：門木 秀幸 (鳥取県衛生環境研究所)

■セッション2 廃棄物バイオマス利活用

- 「エタノール発酵糸状菌を活用した製紙廃棄物からの効率的バイオエタノール製造法の開発」 星野 一宏 (富山大学大学院理工学研究部)
- 「農産廃棄物カスケード型循環利用バイオエタノール製造システムに関する研究」 北口 敏弘 (地方独立行政法人北海道立総合研究機構産業技術研究本部)
- 「固体酸触媒を用いた様々な草本系バイオマス廃棄物に対応できる糖化システムの構築」 銭 衛華 (東京農工大学大学院工学研究科)

東京会場

テーマ：巨大災害時の災害廃棄物対策

日 時：平成26年12月18日(木) 9:30~16:45

場 所：ニッショーホール (日本消防会館) 大会議室 (東京都港区虎ノ門2-9-16)

公開シンポジウム

「巨大災害時の災害廃棄物対策」 9:45~12:00

(敬称略)

- コーディネーター 大迫 政浩 (独立行政法人国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター長)
- パネリスト (50音順) 高岡 昌輝 (京都大学大学院地球環境学堂) 高橋 弘 (東北大学大学院環境科学研究科) 土田 孝 (広島大学大学院工学研究科)

研究発表

13:00~16:45 (途中休憩14:30~14:45)

(敬称略)

■セッション1 災害廃棄物対策技術

- 「防災・減災を志向した分散型浄化槽システムの構築に関する研究」 蛭江 美孝 (独立行政法人国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター)
- ※発表者：山崎 宏史 (一般財団法人茨城県薬剤師会検査センター)
- 「光触媒コーティング無電極ランプによる被災地の汚染水浄化装置の開発」 堀越 智 (上智大学理工学部)
 - 「放射性セシウムを含有する焼却残渣の性状把握と効率的かつ安全な処分技術」 島岡 隆行 (九州大学大学院工学研究科)
 - 「半導体コンプトンカメラ技術を用いた放射性汚染物のイメージング分析技術の開発」 本村 信治 (独立行政法人理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター)
 - 「東日本大震災による漂流ごみの移動経路把握による二次災害防止に関する研究」 松村 治夫 (鳥取環境大学環境学部)
- ※発表者：田中 勝 (鳥取環境大学サステナビリティ研究所)

■セッション2 廃棄物の回収・リサイクルシステム・技術

- 「有害危険な製品・部材の安全で効果的な回収・リサイクルシステムの構築」 寺園 淳 (独立行政法人国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター)
- 「好熱菌の油脂分解酵素の特性解明と廃食用油を添加した好気性発酵システムへの応用」 伏信 進矢 (東京大学大学院農学生命科学研究科)

東京会場 (国際会議)

テーマ：国際的な循環型社会の構築に向けた研究課題の発信 (使用言語：英語)

日 時：平成27年2月23日(月) 14:00~16:20

場 所：中央大学駿河台記念館610号室 (東京都千代田区神田駿河台3-11-5)

研究発表

14:00~16:20

(敬称略)

■セッション1 水銀・電池対策

- 「水銀など有害金属の循環利用における適正管理に関する研究」 高岡 昌輝 (京都大学大学院地球環境学堂)
- 「電池の循環・廃棄システム構築に向けた環境負荷解析及び政策比較研究」 浅利 美鈴 (京都大学環境安全保健機構附属環境科学センター)
- 「使用済み一次乾電池のマテリアルリサイクル」 重松 幹二 (福岡大学工学部)

■セッション2 国際展開

- 「アジア都市における日本の技術・政策を活用する資源循環システムの設計手法」 藤田 壮 (独立行政法人国立環境研究所社会環境システム研究センター)
- 「アジアの都市廃棄物管理の発展に応じた埋立地浸出水対策の適正な技術移転に関する検討」 石垣 智基 (独立行政法人国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター)

講演者・発表者・演題・時間等の変更になることがあります。

詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.jesc.or.jp/info/26suishin/index.html>